

# 令和5年度 事業報告書

(公益目的事業、収益事業、その他事業)

自 2023年(令和5年)4月1日  
至 2024年(令和6年)3月31日

公益社団法人 東京薬事協会

## 概況

東京薬事協会は2012年4月に公益社団法人として認可され、現在の業種・業態・規模を超えた会員のご協力により、継続的に都民のための「薬業の向上発展に関する調査・研究」「地域社会に対する薬事知識の啓発」「薬事に関する講習会などの開催」「奨学金の給付」などの事業を積極的に推進してまいりました。本年度も一部新型コロナウイルスの感染防止対策により公益事業のイベントを若干縮小せざるを得ない状況となりましたが、多くの事業でコロナ前の状況に戻っていることも事実です。収益事業に関しては管理帳簿の販売は順調に推移し、会議室の利用も徐々に利用頻度が戻ってきました。来期以降も東京薬事協会は事業全般については定款に定められた事業を的確に遂行し、公益社団法人としての責務を全うし、目標を達成したいと考えております。

## 1. 事業の概要

### —公益目的事業—

#### (1) 薬業の向上発展に関する調査研究（第1項）

薬事史に関する調査研究、資料収集

薬に関する歴史、薬事知識向上のため、薬事史に関する調査・収集を行い、下記に示す薬事ならびに薬事史を広く都民への普及に努めた。

会員、製薬会社等から提供された薬事に関する古文書等を調査・収集は1部であり、これらをホームページで中央区民文化財である薬種商関連文書（40部）と蔵書（630部）の追録として公開しました。その他東京都・厚生労働省・関係団体発行の情報誌を収集した。

#### (2) 地域社会に対する薬事知識の啓発（第2項）

##### ① 一般用医薬品に関する普及啓発イベント

第16回「よく知って、正しく使おう OTC 医薬品」今年度は昨年を引き続き 神田明神 文化交流館にてリアル・オンライン ハイブリッドで開催いたしました。

■目的：セルフメディケーションに果たす OTC 医薬品の役割、正しい知識や使い方などの普及啓発

■日時：令和5年10月6日（金）12：00～18：00、  
10月7日（土）10：00～17：00

■場所：神田明神文化交流館 EDOCCO

■主催：公益社団法人 東京薬事協会  
公益社団法人 東京生薬協会  
日本一般用医薬品連合会（日本 OTC 医薬品協会・日本家庭薬協会）  
公益社団法人 東京都医薬品登録販売者協会

■後援：厚生労働省/東京都/千代田区

- ② 薬用植物の知識の普及啓発運動（東京都薬用植物園ふれあいガーデン草星舎）  
東京都薬用植物園の敷地(400m<sup>2</sup>)を借用して医薬品に関する正しい知識を広く浸透させ、都民の保健衛生の維持向上に寄与しています。

令和5年度東京都薬用植物園入場者数は102,483人（前年実績 102,731人）であった。

#### イ. 薬草収穫感謝の会

令和5年11月4日（土）「薬草収穫感謝の会」と「公開健康講座」が東京都薬用植物園で開催されました。本イベントは、主催：（公社）東京薬事協会・（公社）東京生薬協会・本町生薬会・（公社）東京都薬剤師会、共催：東京都により開催されたものです。

##### ①感謝祭行事

##### ②公開健康講座

テーマ 「薬草と色」

時間 10:40～11:40

講師 三宅克典先生 東京薬科大学 准教授、薬用植物園 園長

##### ③薬草園見学

当日は共催である東京都から東京都健康安全研究センター所長の吉村和久所長よりご挨拶をいただきました。その後主催者四団体を代表して東京生薬協会金原徳典最高顧問からの挨拶、そして三宅克典先生よりテーマ「薬草と色」の講座が開催されました。

当日は天気にも恵まれ暖かく多くの方が来園されました。

#### ロ. 薬草の栽培、薬用植物等の正しい知識や使い方に関する季節イベント

公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京生薬協会、北部緑地株式会社との共同事業体の「ふれあいガーデン草星舎」において、薬用植物とのふれあいを通じて都民に心豊かな市民生活を送っていただくために12項目のイベントを企画し、実施いたしました。

##### ③ 薬用植物生け花・標本展

例年、東京薬事協会会議室において東京都薬用植物園との共催で薬用植物生け花・標本展を地域の文化活動の一環として開催していましたが、新型コロナウイルス感染防止のため中止となりました。

##### ④ リーフレット・小冊子等の配布事業

例年、一般社団法人くすりの適正協議会製作 公益社団法人日本薬剤師会監修の「く

すりは正しく使ってこそくすり！」を配布しておりましたが、配布予定の新宿区および渋谷区では小学校でインフルエンザが流行しており中止となりました。  
東京都中央区は毎年5月30日にゴミゼロの日（ゴミゼロの語呂合わせ）としてクリーンデーを実施しており、東京薬事協会として18回目の「ゴミゼロの日・清掃活動」を企画いたし、地区を限定し、会員企業の参加者も限定して実施いたしました。

⑤ ホームページ維持・管理、協会報発行

イ. ホームページ維持・更新

公益法人として実施した公益事業等を広報するため、ホームページトップの「公益活動報告」欄を通して諸活動の内容を速やかに記載、その参考資料等も併せて収載し、公益性を広く知らしめた。また、「受講・管理帳簿申込」欄ではイベント等を解り易い内容で記載した。

ロ. 協会報の発行

6月号300部、10月号（薬祖神祭特集号）800部、新年号500部の年3回発行し、非会員についても100部を配布した。各号に公益事業の活動状況、薬事・薬物知識に関する啓発活動の記事から文化教養の記事まで幅広く収載し、会員と共に都民に広く知らしめた。

**(3) 薬事に関する講習会等の開催（第4項）**

薬事講習会について令和5年度上期 第169回薬事講習会を下記の要領で開催いたしました。会員会社ならびに関係者からの多数の参加がございました。

演題1：東京都のオンライン申請について

演題2：東京都の薬物乱用対策について

演題3：毒物劇物の取り扱いについて

令和5年度下期 第170回薬事講習会を下記の要領で開催いたしました。会員会社ならびに関係者からの多数の参加がございました。

演題1：東京都における製造販売業及び製造業の状況について

演題2：医薬品研究科における医薬品分析について

この薬事講習会は当協会の公益事業の一環として開催しているもので、非会員の方々にも広く参加を呼びかけております。

**(4) 奨学金の給付（第5項）**

本奨学金の目的は「東京都内にある大学の薬学部の学生で、健康かつ学業優秀でありながら、経済的に就学が困難な者に奨学金の給付を行い、将来、薬業界に貢献しうる人材を助成する。」であり、年間50万円の給付を実施している。

本年度は本制度の開始から第11年目の給付となり、本年度は奨学生の実習が忙しく1名と4名の別々の贈呈式となりました。

—収益事業—

(1) 薬事関係法規の研究 (第3項)

管理帳簿、自己点検による薬務管理簿の販売

「医薬品卸売・店舗販売業」の管理帳簿、「高度管理医療機器等販売・賃貸業」の管理帳簿を頒布した。医薬品医療機器等法及び毒物・劇物取締法に基づく頒布実績は医薬品管理帳簿2,283部(2,190部)、高度医療機器等販売業・貸与業管理帳簿872部(831部)、表示シール15社75枚(14社48枚)であった。厚生労働省通知に基づく営業所・店舗の自己点検推進(年2回)については、ガイドラインに従って、医薬品卸売販売業用自己点検表103部、毒劇物一般販売業用自己点検表62部を会員に頒布した。

〔( )は令和4年度実績〕

◆医薬品販売業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	38社(37社)	191部(165部)	27部(26部)	1,320円
非会員	645社(750社)	2,092部(2,025部)	86部(72部)	1,760円

◆高度管理医療機器等販売業・貸与業 管理帳簿

区分	会社数	頒布総数	うち窓口頒布数	価格
会員	11社(16社)	28部(35部)	9部(8部)	1,320円
非会員	231社(275社)	844部(796部)	17部(23部)	1,760円

(2) 薬賃ビルの管理運営 (第6項)

① 貸会議室の運営・管理

本年度の公益団体・薬業団体の利用件数は会員会社10社、非会員会社6社でした。

稼働日 = 240日

会議室名	午前 稼働回数・稼働率	午後 稼働回数・稼働率
201	16 7%	70 30%
202	18 8%	61 25%
203	31 13%	44 18%
204	20 8%	45 19%
合計	85	220

② 3階貸室の管理業務

3階の事務所は一般社団法人日本試薬協会と定期建物賃貸借契約を令和5年3月1日～令和6年2月28日の期間で締結している。

③ 昭和薬貿ビルの管理業務

令和5年6月21日（金）昭和薬貿ビル管理組合の監査会および総会を開催した。令和4年度の事業報告、決算報告が承認され、同時に令和5年度事業計画案、収支予算案及び役員の変更案も了承された。

また、共用部分の維持管理については日常業務において速やかに対応している。

—共通事業—

(ア) 会員への行政通知の伝達（第3項）

東京薬事協会会長宛の行政通知は、即日に全文ホームページに掲載し、紙媒体要請の会員には2週間以内にコピーを発送、早期伝達を実施した。

行政通知受理分についてはホームページに1年分、原文は2年分を保存している。

行政通知	件数
東京都福祉保健局健康安全部長発	137件
東京都福祉保健局他	1件
厚生労働省医薬生活衛生局 他	2件
厚生労働省医薬生活衛生局 総務課長発（事務連絡含む）	2件
厚生労働省医薬生活衛生局 審査管理課課長発（事務連絡含む）	3件
厚生労働省医薬生活衛生局 安全対策課長発（事務連絡含む）	13件
厚生労働省医薬生活衛生局 医療機器審査管理課課長発（事務連絡含む）	8件
厚生労働省医薬生活衛生局 医薬品審査管理課課長発（事務連絡含む）	35件
厚生労働省医薬生活衛生局 医薬安全対策課課長発（事務連絡含む）	8件
厚生労働省医薬生活衛生局監視指導・麻薬対策課長発（事務連絡含む）	22件
医薬衛生局医政局他	7件
その他	16件
令和5年度 合計	254件

（参考：令和4年度合計：368件）

② 薬祖神社維持管理業務

今年の例大祭は、令和5年10月17日（火）に社殿および福德の森で執り行われました。4年ぶりですが、事故やトラブルが起きないように注意しながらの例大祭となりました。

13時から始まった神事では上野五條天神社の宮司始澤様が斎主として「祝詞」奏上後に藤井 薬祖神奉賛会副会長の「祈願詞」が奏上されました。

③ 新年賀詞交歓会

イ. 東京薬事協会 賀詞交換会

令和6年1月5日（金）歴代会長の写真を飾った会場で、ご来賓、会員合わせて80名以上の皆さまにご参加をいただき、4年ぶりに飲食を伴う新年賀詞交歓会を開催いたしました。藤川副会長の司会進行で中島会長の挨拶

拶に続いて東京都保健医療局 食品医薬品安全担当部長 早乙女 芳明様、  
警視庁中央警察署 坂井明德様、公益社団法人 東京都薬剤師会会  
長 高橋 正夫様 引き続きまして、日本製薬団体 連合会 理事長宮島俊  
彦様の乾杯のご発声をいただきました。

また、日頃より東京薬事協会及び地域社会のためにご指導・ご支援いた  
だいております東京消防署堀留出張所長 向江勝巳様、日本橋一の部連合会  
会長の涌井恭行様、日本橋本町三丁目西町会町会長 岩井正雄様、日本橋  
本町二丁目自治会長 小西茂之様、日本橋本町四丁目東町会町会長 小林丈  
夫様をご紹介させていただきました。最後は金原副会長の三本締めにて中  
締めとなり、業界で最初の賀詞交歓会を滞りなく開催することができまし  
た。

- ロ. 東京薬業四団体（公益社団法人東京薬事協会、公益社団法人東京医薬品工  
業協会、一般社団法人東京医薬品卸業協会、東京都家庭薬工業協同組合）  
主催の新年賀詞交歓会が令和6年1月9日（火）12時よりザ・プリンスパ  
ークタワー東京「コンベンションホール」にご来賓、受賞者の方々を含め  
多くの方々を迎えて開催されました。

最初に主催四団体を代表して東京医薬品工業協会 宮本昌志会長の新年ご  
挨拶に続き、厚生労働大臣政務官 塩崎彰久様、東京都福祉保健局 食品医  
薬品安全担当部長 早乙女芳明様からご挨拶を頂戴いたしました。

その後、令和5年度薬事功労受賞者祝賀行事では受賞者が紹介され、祝品  
の贈呈ののち、受賞者を代表してダイト株式会社 代表取締役 大津賀保  
信様が謝辞を述べられました。

## 2. 庶務の概要

### ① 協会の規模

会員数 78社 令和6年4月1日現在

総会 第114回定時社員総会 開催内容

開催日	出席状況	議決又は報告事項	議決・承認
令和5年 6月14日(水)	社員 総数 78個	第1号議案 令和4年度収支決算について	承認
	出席 22個		
	議決権行使書 48個	第2号議案 任期満了に伴う役員改選について	承認
	合計 70個		

### ③ 理事会

令和4年5月16日（水）、7月19日（水）、10月4日（水）、令和5年3月1  
3日（水）の4回開催し、主な審議事項及び報告事項は下記のとおり。

審議事項：令和4年度事業報告（案）について、令和4年度収入支出決算（案）について、令和5年度事業計画（案）について、令和5年度収入支出予算（案）について、第114回定時社員総会の開催日程について、事業計画推進に伴う実施計画（案）について、理事、委員の交代について等を審議した。

報告事項：各種事業・行事の開催報告、令和5年度中間決算、会員の退会の届け出有無、昭和薬貿ビル管理組合の令和5年度総会について等を報告した。

④ 委員会の活動状況は下記のとおり。

1. 総務委員会	1回	令和6年1月16日
2. 財務委員会	1回	令和6年2月14日
3. 企画・広報委員会	1回	令和6年1月18日
4. 薬事法規委員会	1回	(中止)
5. 奨学生選考委員会	1回	(メールにて候補大学の承認)
6. ふれあいガーデン運営委員会	1回	令和6年2月22日

⑤ 監査会 令和5年5月10日（水）

⑥ 合同協議会 令和6年2月14日（水）

以上